六月三十日

藤田理事殿

河田 報

電報（譯）

市長の調停により手打をなし廿七日より出勤の筈なりしも廿七日、二十八日共四ツ山分工場を除き全部罷業継續、炭坑罷業団は廿八日会社と会見折衝したるも交渉不調に終り再び ~~×~~ 持久戦の準備をなす 余は廿八日縣庁に知事、警察部長と会見、懇談を重ね二十九日更に警察部長大牟田に出張滞在して解決に努力することに決す